

緑立つ道・沿線スポット

交野市立 いわふね自然の森 スポーツ・文化センター



自然美あふれる天野川上流にある、ロッジやキャンプ場、プラネタリウム、体育館などの施設を備えたレクリエーションスポット。京阪交野線「私市」駅に近く、日帰りキャンプにも最適です。敷地内には、オイカワやサワガニがとれる浅瀬もあり、子ども達にとっては、まさに「水遊び天国」。また、プラネタリウムでは、人気アニメの上映などをまじえて、夏の星座を紹介しています。その他、自然植物園や散策道もあり、さまざまな体験を通じて、気軽に自然を満喫することができます。

所在地:大阪府交野市私市9-4-8 TEL:072(893)3131/開所時間:9:30~21:30(各施設により異なる)/休所日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始/料金:各施設により異なる/交通:京阪交野線「私市」駅より徒歩約8分/駐車場あり ※詳しくは、同施設に直接お問い合わせください。

四條畷市立 野外活動センター



国道163号が通る清滝峠近くの自然豊かなキャンプ場。常設テントや、炊事施設、シャワー室を備えているほか、簡易アンテナや調理器具の貸し出しもあり、キャンプは初めてというファミリーも、気軽にアウトドアレジャーが楽しめます。天体観測室もあり、事前に予約をしておけば、大望遠鏡で夜空を観測することもできます。近くには、「四條畷ふれあいの森」や「緑の文化園」など、自然を満喫できるスポットも多く、周囲には7月のはじめから末にかけて、蛍が見られることもあるそうです。

所在地:大阪府四條畷市大字逢坂408-1 TEL:072(877)0778/キャンプ場開設時間:9:45~16:00(7月15日から8月31日までは、9:45~翌朝9:30)/休所日:月曜日・火曜日、国民の休日の翌日、年末年始/料金:施設により異なる/交通:JR片町線(学研都市線)「四條畷」駅から徒歩約15分、またはハイキングコースを徒歩約90分。京阪「大和田」駅から徒歩約15分/駐車場あり ※休所日など変更になる場合もございます。詳しくは同施設に直接お問い合わせください。

道百話

道路には、鉄道にあるような「駅」はないの?

道路にも駅があります。道路の駅は「道の駅」と呼ばれ、鉄道の駅と同じように駅長もいます。平成14年6月現在で、国道を中心に全国649カ所の「道の駅」がオープン。「道の駅」には、駐車場やトイレなどの休憩施設があるほか、レストラン、物産館、郷土資料館、イベント広場などいろいろな施設があります。また、道路交通、観光、地域の歴史・文化などの情報を得ることもでき、地域の核と呼ぶにふさわしい機能を果たしています。

寝屋川市の木・花

寝屋川市は、花と緑あふれる美しいまちづくりを目指しています。このため、市民の意識を高めようと、市の木・花を公募し、昭和43年4月に、市の木にさくらを、市の花にばらを選定しました。さくらは、国道1号沿いの幹線水路や、寝屋川沿いの友呂岐緑地など市内各地に見所があり、ばらは、京阪「寝屋川市」駅前などで、春から初夏にかけて美しい花を咲かせています。



国道1号沿いの幹線水路のさくら 京阪「寝屋川市」駅前のばら

道路ふれあい月間「道の日」記念イベント こもれびサマーフェスタ2002



日本で初めて道路建設の長期計画がスタートしたことを記念して、大正9年に「道の日」が生まれました。「こもれびサマーフェスタ2002」では、「緑立つ道」(第二京阪道路)の紹介やテレビ等で大人気の「ポケットモンスターショー」、プロの指導員による愛犬しつけ教室、パフォーマーによる大道芸、「みち」に関するクイズラリーなど多彩な内容で催されます。このイベントは、住民の皆さまと私たち道路事業者とのコミュニケーションの場であり、道路事業をより良くご理解頂くためのものです。ぜひご参加ください。

日時:平成14年8月8日(木) 11:00~16:30
場所:京阪「枚方市」駅下車、枚方市役所横「岡東中央公園」
主催:国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道工事事務所
日本道路公団 関西支社 枚方工事事務所



現場レポーター募集!

「緑立つ道」新聞では、表紙に登場して下さる「現場レポーター」を募集しています。レポーターの方には、「緑立つ道」の実際の工事現場で、日頃は見る機会が少ない現場の様子を、担当者の詳しい説明を受けながら見学いただけます。また、現場では写真撮影も行い、その写真を表紙に掲載させていただきます。お一人での登場はもちろん、友人同士、ご家族一緒も大歓迎。お気軽にご応募ください。

応募方法

官製葉書に、あなたの①お名前(フリガナ)②郵便番号・住所③年齢④性別⑤電話番号⑥お持ちの方はEメールアドレス⑦あなたの作品を紙面に掲載するのうえ、下記住所までお送りください。
【宛て先】〒573-8790 枚方市南中振3-2-3 国土交通省近畿地方整備局浪速国道工事事務所「現場レポーター募集」係

大募集!

ぼくの、わたしの「近くの街道」作品大募集!



本紙中面の「夏休み、親子で近くの街道を歩いてみよう。」で紹介した道を実際に歩いて、そこで出会った道や風景、モノなどを作品にしてみませんか。写真にとったり、絵やイラストを描いたり、俳句、短歌やポエムにしたり...何でもOK。作品は次号で発表しますので、力作をご応募ください!

応募方法

俳句、短歌やポエムなどは、本紙に挟み込まれている「緑立つ道」新聞32号の「葉書」(Q3の欄)または「官製葉書」でご応募ください。また、写真や絵などは「封書」でご応募ください。あなたの①お名前(フリガナ)②郵便番号・住所③年齢(学年)④性別⑤電話番号⑥お持ちの方はEメールアドレス⑦あなたの作品を紙面に掲載するのうえ、下記住所を希望する、しないのいずれかを明記して、作品とともに下記までお送りください。

【宛て先】〒573-8790 枚方市南中振3-2-3 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道工事事務所「現場レポーター募集」係

【応募締切】作品は随時受け付けていますが、8月末日までにお送りいただくと、次回vol.33に掲載される予定です。これを過ぎると、作品の掲載は次々号以降となります。※応募いただいた作品は返却できませんので、ご了承ください。

緑立つ道

緑立つ道

親子で楽しむ夏休み特集号
2002年7月発行



枚方市 さん・ちゃん

自然いっぱい道の道を家族でサイクリングしてみたい。「緑立つ道」の完成を楽しみにしています。

今日、私たちは「緑立つ道」のモデル整備区間となっている「門真市三ツ島地区」を見学しました。「緑立つ道」には、車道と歩道の間に緑の「植樹帯」が設けられるというのですが、この三ツ島地区では、植樹帯の整備が先行して進められ、シヤアラカシなど、北河内の在来種が生きてきた姿を見ることができています。地域に根付いた緑を植えることで、自然の森に近い状態が作られるんですね。また、樹木は成長するほどに排気ガスを吸収する能力も増していくとか、これだけの緑がさらに成長していけば、新鮮な空気が生まれそう。私は、緑が運んでくれるフレッシュな空気が大好き。娘も庭で草花を育てたりと、植物に興味を持ち始めました。「緑立つ道」が完成したら、自然いっぱいの道を、家族でサイクリングしてみたいですね。

私たちは、アウトドアが大好きで、キャンプやスキーへと、よく車で出掛けます。けれど、どこへ行くにも国道1号を通らねばならず、渋滞を避けるため、出発は朝早く、帰りは現地を早めに引き上げるとか、色々工夫しています。遊びでは何とかかきでも、仕事でトラックの運転をしている主人にとって、渋滞は大問題。渋滞緩和はもちろん、自然あふれる「緑立つ道」が、ドライバーにとって、快適で安全な道になってくれたらと思います。

●門真市三ツ島地区にて



枚方市在住。いろんなことにチャレンジするのが大好きという美代子さん。「緑立つ道」新聞30号の「現場レポーター」にご応募ください。ご家族3人での表紙登場となりました。

現場レポーター募集! 「緑立つ道」新聞では、表紙に登場して下さる読者の方を募集しています。実際の工事現場を訪ねていただき、その写真を表紙に掲載させていただきます。詳しくは裏面「現場レポーター募集」のコーナーにて。



親子で近くの街道を歩いてみよう。

「道」は、いろんなモノを運んでくれます。わたしたちが毎日食べるお魚や野菜、果物も、そのほとんどは道路を歩いて運ばれてくるのです。そこで今号では、昔、わたしたちの街でさまざまなおいしいモノが行き来していた「街道」をご紹介します。昔栄えた道、今も使われている道……。遠い時代に思いをはせながら、この夏、近くの街道を散策してみませんか。

そうめんロード

清滝街道
四條畷→達阪→清滝峠→田原……奈良

夏と言えば、つるつると美味しいそうめん。そして、「河内そうめん」の里として知られるのが、枚方市の津田・穂谷地区です。江戸時代前期、当時最も進んだそうめん作りの技術が、奈良の三輪から清滝街道をこの地に伝えられたのが、その始まり。なお、「清滝街道」は現在は国道163号となっていますが、清滝街道の呼び名も残っています。



- 1 地蔵道しるべ[四條畷市] 江戸期の地蔵道しるべ。「東なら、西大坂、道下かたのえ」と書かれています。
- 2 清滝街道の起点[四條畷市] 「清滝街道」の起点「郡屋」にたつ道標。延宝3年(1675年)、四條畷市最古の年代入り道標です。

お餅 & お酒ロード

淀川

昔「淀川」は、京都と大坂を結ぶ大事な道でした。江戸時代の旅人たちは、淀川を「三十石船」に乗って往來しましたが、この三十石船に漕ぎ寄せ、船客に「餅くらわんか(食べないか)」、酒くらわんか」というかけ声で、お酒やあん餅、ごんぼ(ごぼろ)汁などを売りまわったのが、淀川名物「くらわんか舟」です。



- 3 淀川資料館[枚方市] 古くから舟運、灌漑、発電、上水道、工業用水道など多くの目的に利用されてきた淀川の歴史を、さまざまな文庫や資料で紹介しています。●京阪「枚方市」駅下車、徒歩約7分。●駐車場なし。●お問い合わせ: TEL: 072(846)7131



- 4 鍵屋[枚方市] 淀川「三十石船」の船宿として栄えた「鍵屋」は、平成13年7月、「市立枚方宿 鍵屋資料館」として生まれ変わりました。くらわんか舟で売られていたものを現代風にアレンジした「ごんぼ汁」も食べられます。●京阪「枚方公園」駅下車、西へ徒歩約5分。●駐車場なし。●お問い合わせ: TEL・FAX 072(843)5128

お酒ロード

東高野街道
東高野街道のルート 京都(東寺)……八幡→出屋敷→郡津→打上……高野山

そうめんと同じく、枚方の伝統産業として知られる「枚方の地酒」。そのはじまりは、江戸初期と言われています。当時は「桶売り」という大規模酒造家への販売(卸)が主力で、枚方の地酒は、「東高野街道」を北上し、洞ヶ峠を抜けて、京都・伏見の酒蔵へ出荷されていました。



- 5 「東高野街道」にある道標「枚方市」 ●京阪「枚方市」駅からバス「出屋敷」下車、徒歩約5分。円通寺近く。
- 6 「東高野街道」は、円福寺近くを通ります。周辺には今も「高野道」という地名が残り、昔をしのべます。

お水ロード

東高野街道
東高野街道のルート 京都(東寺)……八幡→出屋敷→郡津→打上……高野山

京都から北河内を通過して遠く高野山へと続く「東高野街道」は、古くから弘法大師を信仰する人々の「信仰の道」でした。この街道の数kmごとに「弘法の井戸」という水飲み場があり、人々の休憩所になっていました。喉が渇いた旅人にとって、「水」は何よりもごちそうだったでしょう。



- 7 打上の弘法大師[寝屋川市] ●JR片町線(学研都市線)「東寝屋川」駅下車、徒歩約15分。
- 8 打上の弘法井戸[寝屋川市] 大昔からいくら日照りが続いても潤えることがなかったと言われます。●JR片町線(学研都市線)「東寝屋川」駅下車、徒歩約7分。

お茶ロード

宇治街道・田辺街道
宇治街道のルート 枚方→甲斐田→長尾→荒坂峠……宇治
田辺街道のルート 枚方→津田→尊延寺→田辺

鎌倉時代のはじめ、明恵上人という僧侶が宇治にお茶の栽培を伝えたと云われ、これが宇治茶の始まりです。当時、北河内から宇治までお茶つみの出稼ぎに行く人で、「宇治街道」



と「田辺街道」は大変栄えました。「宇治街道」は大変古い道なので、道の始まりと終点がはっきりしませんが、枚方市から荒坂峠を通過して宇治へと通じていたようです。また「田辺街道」は、現在では国道307号が通っています。

- 9 現在の京阪「枚方市」駅周辺。宇治街道や田辺街道が通っていました。

水ロード

室池の遊歩道

おなじみ清少納言の「枕草子」にも、「かき氷」が「あてなるもの(高貴な感じのするもの)」として登場するほど、昔、「氷」は大変な貴重品でした。真冬に切り出された氷は「氷室(ひむろ)」と呼ばれる場所で大切に貯蔵され、夏になると宮廷へと献上されたのです。「室池」の名前も、むかし「氷室」があったことに由来する、と言われます。池の周りは夏でもひんやり、気持ちの良い遊歩道です。



- 10 室池[四條畷市] 総面積18.7haの池の周辺は豊かな自然に恵まれ、都市の中の貴重な緑地となっています。●JR片町線(学研都市線)「四條畷」駅からバス「達阪」下車、徒歩約20分。●駐車場あり。



● 緑立つ道 (地図に示したルートは、概略です。)

● 入→出 ジャンクション及びI.C (名称は仮称)

--- 緑立つ道に関連する主な道路(事業中のもの)

--- 自動車専用道路 (事業及び計画中)

--- 府県界

--- 市郡界

--- 高速道路

--- 阪神高速道路

--- 有料道路

--- 国道

--- 府県道

--- 公園・緑地

この地図は、「緑立つ道」周辺の歴史スポットなどを編集室でピックアップして作成しました。



交野市立 いわふね自然の森 スポーツ文化センター